

2024年12月20日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ  
株式会社三菱UFJ銀行  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社  
三菱UFJニコス株式会社  
アコム株式会社  
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

## 令和6年能登半島地震および令和6年奥能登豪雨被害に対する役職員ボランティア派遣について

このたびの「令和6年能登半島地震」および「令和6年奥能登豪雨」により犠牲になられた方々に対しまして、心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>かめざわ ひろのり</sup> 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、「令和6年能登半島地震」および「令和6年奥能登豪雨」による被災地域の早期復旧を支援するため、グループ6社（株式会社三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、三菱UFJ証券ホールディングス株式会社、三菱UFJニコス株式会社、アコム株式会社、三菱UFJアセットマネジメント株式会社）より役職員ボランティアを募集し、能登地域に派遣いたしました。

石川県では、豪雨水害により土砂が流入した建物の泥かき出し作業が難航しており、本格的な積雪時期を前に、大規模なボランティアの要請がありました。MUFGはこの要請に応えるため、グループ会社役職員がボランティアに参加できる体制を整え、11月25日から12月15日にかけて300名を超える有志をボランティアとして現地に派遣いたしました。

MUFGは、役職員が被災地で社会貢献を行うことで、MUFGのパーパス「世界が進むチカラになる。」を体現し、地域とのつながりを強めながら、今後も被災地域の復旧・復興の一助となれるよう、取り組んでまいります。

以上